

2022年6月29日
株式会社フィスコ（3807 グロース）

バーチャル株主総会プラットフォームの新規提供が増加 に関するお知らせ

株式会社フィスコ（グロース上場、証券コード「3807」、本社：東京都港区、代表取締役社長：狩野仁志、以下、「フィスコ」）は、株式会社 FISCO Decentralized Application Platform（本社：大阪府岸和田市、代表取締役：城丸修一、以下、「FDAP」）よりバーチャル株主総会プラットフォームの新規提供が増加した旨のプレスリリースが出されましたのでお知らせいたします。

FDAP の開示詳細は下記サイトをご覧ください。

<https://www.fdap.co.jp/>

■バーチャル株主総会プラットフォームについて

株主さまが株主総会会場にご来場いただかなくても、インターネット上でバーチャルに株主総会に出席できるシステムです。

企業さまと株主さまの双方に本プラットフォームを利用いただくことで

- ・株主総会の視聴ができる「参加型」
 - ・株主総会の視聴、議決権の行使、質問投稿ができる「出席型」
- のバーチャル株主総会を実現いたします。

バーチャル株主総会プラットフォーム紹介サイト URL

<https://www.fisco.co.jp/shareholders/index.html>

■FDAP による Dapps 事業について

FDAP は複数の Dapps（ブロックチェーン上でソフトウェアを動作させる分散型アプリケーション）を保有しており、各アプリケーションからキャッシュ・フローが生まれるようになっています。

具体的には、FSCC レンディング、バーチャル株主総会プラットフォーム、株主優待プラットフォーム等のアプリケーションがあります。

アプリケーションで得た収入の一部は、フィスココインの購入資金やフィスココイン（FSCC）レンディングの貸借料に充当されます。

FDAP では、今後も FSCC の利用範囲の拡大と、DApps、DeFi（Decentralized Finance：分散金融/分散型金融、※1）の概念を活用した新規ビジネスの創造を目指してまいります。

（※1）Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所やデリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。



News Release

【株式会社フィスコの概要】

会社名:株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2482 号

加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

所在地:東京都港区南青山五丁目 13 番 3 号

設立日:1995 年 5 月 15 日

資本金:10 百万円(2022 年 5 月 1 日現在)

代表者:代表取締役社長 狩野 仁志

事業内容:金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供